

令和5年度予算の概要

令和5年2月17日に開催されました山武郡市広域水道企業団議会2月定例会において、令和5年度の予算が可決されました。以下に、その概要をお知らせします。

○業務の予定量

給水戸数	63,658戸
年間総給水量	17,851,000 m ³
一日平均給水量	48,773 m ³
主要な建設改良事業	
配水管布設事業	360.0 m
配水管移設事業	96.0 m
配水管改良事業	6,414.0 m
配水場整備事業	東金配水場場内連絡管更新工事
電気設備更新事業	東金配水場電気設備更新工事

○予算の規模

<収益的収支>水道水をお届けするための財源と費用（税込み）

区 分	予算額		前年度比較	
	令和5年度 A	令和4年度 B	増減額 A－B	前年比 (A/B)×100
	千円	千円	千円	%
水道事業収益	5,308,042	5,329,521	△ 21,479	99.6
営業収益	4,006,738	4,162,616	△ 155,878	96.3
営業外収益	1,301,304	1,143,987	157,317	113.8
特別利益	0	22,918	△ 22,918	皆減
水道事業費用	4,952,500	5,056,519	△ 104,019	97.9
営業費用	4,923,548	5,033,178	△ 109,630	97.8
営業外費用	23,279	17,810	5,469	130.7
特別損失	673	531	142	126.7
予備費	5,000	5,000	0	100.0
収支差引	355,542	273,002	—	—

【水道事業収益】

「水道料金」や「構成市町及び千葉県からの補助金」などが主なものです。

【水道事業費用】

「九十九里地域水道企業団に支払う受水費(約29億円)」や「減価償却費」などの固定的経費（費用全体の約8割を占める）が主なものです。

＜資本的収支＞水道施設を整備するための財源と費用（税込み）

区 分	予算額		前年度比較	
	令和5年度 A	令和4年度 B	増減額 A－B	前年比 (A/B) ×100
	千円	千円	千円	%
資本的収入	531,806	708,441	△ 176,635	75.1
企業債	268,700	411,800	△ 143,100	65.3
国庫補助金	199,652	252,382	△ 52,730	79.1
工事負担金	63,454	44,259	19,195	143.4
資本的支出	2,887,819	2,444,570	443,249	118.1
建設改良費	2,800,840	2,359,029	441,811	118.7
企業債償還金	86,979	85,541	1,438	101.7
収支差引	※ △ 2,356,013	△ 1,736,129	—	—

【資本的収入】

基幹管路耐震化工事や重要給水施設配水管耐震化工事の財源に充てるための「企業債」及び「国からの補助金」が主なものです。

【資本的支出】

老朽化した配水施設の更新や災害に備えた管路の耐震化などに要する「建設改良費」が主なものです。

※ 令和5年度の収支差引（資本的収入が資本的支出に対して不足する額）23億5千601万3千円については、過年度損益勘定留保資金などで補てんします。

損益勘定留保資金とは、現金支出を伴わない減価償却費や資産減耗費などにより、企業の内部に留保される資金で資本的支出の財源です。